

# 令和7年度 学校自己評価の結果のお知らせ

稲武小学校の教育活動について、教職員が自己評価を行いました。結果をまとめましたのでお知らせします。

## よくできていると感じている点

○全体としては平均以上の評価でした。その中でも評価が高く、昨年度よりも評価が上昇した項目は以下のとおりです。

- ・保護者・地域との連携を図り、開かれた学校づくりを進めている。
- ・体験的な活動や問題解決的な学習を取り入れた授業を展開し、児童の学習を充実させている。
- ・図書館の整備に努めるとともに、学校図書館司書との連携を図り、豊かな心を育む読書活動を進めている。
- ・地域・保護者ボランティア等を継続的に活用し、地域活性化に視点をおいた地域ぐるみの教育に努めている。
- ・健康な身体づくりに必要な食生活の充実に関する指導を、計画的に行っている。

## さらに努力が必要と感じている点

○目立って低いものはありませんでしたが、以下の点について若干評価が低いものでした。

- ・保護者や地域・近隣の園や学校、関係機関と連携した危機管理マニュアルを作成し、運用するように努めている。
- ・新たな学びのスタイルの推進のため、学校全体でICT活用指導力の向上に努めている。
- ・学校全体で、多忙化解消に向けた取組を推進している。

以上の結果を踏まえ、次の点に力を入れていきます。



## 今後の重点

- 急激な異常気象や野生動物による被害等、子どもたちの安全を守るために、これまで以上に危機管理意識を高め、関係機関と連携し、必要な情報共有や安全確保のための対応を進めていく。
- 組織的・計画的にICT研修を進め、授業でのICT機器の効果的な活用方法を学ぶ場を作る等、ICT活用指導力の向上に努める。
- 職員会議等での話し合いや教職員間での意見交換を行い、行事の精選や実施方法の改善、会議の精選や効率化を検討していく。